

平成26年度精華町議会報告会（実施報告書）

1 開催日時・参加者等

日 時	会 場	参加者数（人）		
		男	女	計
10月17日（金）19時～20時50分	精華南中学校体育館	6	5	11
10月18日（土）19時～20時25分	交流ホール	8	1	9
10月19日（日）15時～16時50分	光台コミュニティホール	6	2	8
合 計		20	8	28

2 出席議員（役割分担表含）

司会者	報 告 者	出席議員				
		予算決算報告	総務教育報告	民生環境報告	建設産業報告	記録者
精華南中学校 体育館(10/17)	松田 宮崎 神田 柚木 安宅 三原					森元、森田、岡本、塩井、山口 坪井、奥野、三原、内海、山本 佐々木、杉浦
役場交流ホー ル(10/18)	佐々木 森元 今方 柚木 三原 岡本					安宅、森田、宮崎、塩井、山口、 奥野、坪井、松田、山本、神田、 内海、杉浦
精華町コミュニ ティホール(10/19)	森田 山本 坪井 塩井 岡本 内海					安宅、森元、宮崎、三原、奥野、 佐々木、柚木、松田、今方、 杉浦

3 意見交換

（1）議会報告に対する意見・提言等

（精華南中学校）

- Q 給食についてはセンター方式で決まったのか。
- A 精華中学校跡地にセンター方式で建設予定。
- Q なぜ早く出来ないのか！全国で8000か所、実施しているが、いま、出来るところからできないのか。教育委員会の傍聴に言ったが考えは、20年ぐらい遅れている。
- Q 24年、25年2月に陳情書を提出しましたが、今年に一部の団体から陳情書が賛成少数で否決され、できるかどうかが心配である。精華町は、1,500食対応はセンター方式で正しいのか。長期的な選択でセンター方式ならいいのですが、なぜ、いま出来るところから出来ないのか。平成27年度以降まで何もしてもらえないのか心配である。

- A 陳情書については、委員会では否決したが、本会議では趣旨採択している。精華中学校で実施しておりました、パンの販売を南中学校で提供されるようになりました。また、あっせん弁当の拡充を実施している。
- Q 一部の学童保育所では給食を実施しているが。このような、事例を学校給食で実現できるようにしてほしい。

(役場交流ホール)

- Q 資料に「適切な建築物の誘導を図るため」とあるが適切な建築物の誘導とは具体的に何ですか。
- A 用途地域が決められているが、その上に条例で厳しい規制をかけていました。
京都府と精華町で協議して規制を緩和し、研究施設だけではなく生産施設の併用も認めてより企業誘致を図れるようにした。

(光台コミュニティホール)

- Q 議員定数が 22 人から 18 人に削減されたが、議会活動状況は。
- A 5 つの常任委員会を議員は 2 つ以上の委員会に所属(複数委員会制)することになったため、閉会中の開催日や活動日数の増加により議員活動自体は多忙になったが、議論が活発になり、議会活性化につながっている。
- Q 9 月から通年議会になったが、請願書・要望書・陳情書は、いつ提出できるのか。
- A 提出は常時受け付けできる。定例月会議前の議会運営会議以降の受け付けは次の定例月会議への受け付けとなる。
- Q いじめ問題事象について、町の実態と対応は。
- A 小学校 207 件、中学校 48 件は解決済みの報告。中学校生徒の郊外での事象については、府教育委員会に報告している。
9 月に町の「いじめ防止基本方針」が策定されたことを受けて、議会は相談体制の強化を要望している。
- Q 中学校 2 学期制を実施して 10 年になるが、メリット・デメリットの声があるが現状は。
- A 委員会で議論されていない、今後、教育委員会の総括を要求する。
- Q 精華中学校改築と同時にエアコン設置をすべきで、議会としても後押しを。
- A 思いは同じであるが、27 年度完了予定の消防庁舎と同時改築で多額の財源が必要であること、生徒への不公平感がないように、小・中全校同時に設置する方向である。また、改築時にエアコンの配管は整備される、委員会としては、暑さによる生徒の健康の安全面は求めていく。
- Q 消防庁舎の改築時に、嵩上げをして庁舎の浸水対策が必要。
- A 基礎工事で 50 センチ程嵩上げする。

(2) テーマ別意見・提言等

①通学路の安全対策について

(精華南中学校)

- Q 登校時には生徒の安全を守られているが下校時には守られていない。午後 2 時から 4 時までの間に下校されるが、犯罪は下校時に起きている。しかし下校時は P T A 、保護者、学校は何もしない。ボランティアに任せすぎで、行政はどのような考え方か。

- A 意見を関係機関に言っておきます。
- Q 横浜では学園隊、子どもを守る組織が出来ている。行政側で何かのかたちをできないか。
- A 意見を関係機関に言っておきます。

(役場交流ホール)

- Q ①通学路の安心・安全の対策はとられていると思いますが、美しいかという点においては、決してそうではないと思います。
大人の背丈ほどの草が茂っていたり、ゴミが散乱している通学路を子供たちが通っている。地域的に取り組めないか。
②祝園駅の東側の通学路で（喜多商店の南北の道）一部狭い所がある。歩道もないし自動車で対向もできない所を子供たちが通学している。犠牲者が出てから対応では遅い。
通学時間帯は一方通行にするか、通行禁止にしてはどうか。
- A ①草問題は、直接行政に連絡してください。行政に報告します。
②昨年、亀岡市・八幡市の事故を受けて全国の小・中学校の通学路の緊急行動総点検が実施された。精華町においても学校（教師・児童・生徒）・保護者・地域の方々で点検された。できるところは、対策が完了した。
学校・教育委員会に報告します。

②ゴミ問題について

(精華南中学校)

- Q 高齢者福祉についても、今、精華町では子どもが大変増えて理想的な形になってきている。
日々つづけることが、やはり高齢者を支えることとなると思う。子育て支援をしていただくことが間接的ではあるが、高齢者を支えさせていただけるような社会。総合的な意味合いで社会の全体の位置づけとして子育て支援をして、結果、高齢者の方々にも利益になるような町になるようにと思っている。
桜ヶ丘の地区だけに限ると皆さん新規住宅街ですので比較的若い世代で入ってこられ年をとられてしまって、今、スーパーが閉まってしまって今後が心配される。
買物ボランティアのようなものを提案しようと思ったことがあるが、どこかでこのアイデアを受けてもらえる機会があればお願いしたいと思う。
- A 確実に高齢化社会に精華町も向かっていますので、そういうことも公共交通のあり方もこれからも真剣に考えていかないとあかんことと違うかと個人的にそういう風に思う。
スーパーが無くなつて買物難民が増えていく、私たちも早くなんとかしなければと思っている。やはり、くるりんバスも利用者がたくさん利用していただくと言うことが前提で利用者が少なかつたらやはり元に戻すということもあり得ることも考えていただいて、地元のスーパーもやはり一番には地元の方が使っていくという形でなければ、また、同じく業者さんが来ても同じことになるのではないかと思っている。桜ヶ丘地域に大きなスーパーが無いことは問題と思っています。
- Q 消費者の利用が第一言うことでしょう。そういうことを分かった上で申し上げたということです。
- A 議会の方も、皆さんの生活実態にかかわる色々な問題として将来を見据えたうえで真剣にしっかりと議論していきたいと思う。

Q 高齢者の福祉について、中学校給食というので給食事業を考えるのではなく、じいちゃん、ばあちゃんがすごく元気で過ごされるのがものすごく必要になってきています。食べ物はすごく大事なんです。食の関わり方はどうなっているのかも検証されることが必要になると思う。高齢者の方の健康増進ができると、本当に信じています。

新興地域と村落地域の交流とかしやすい環境つくりがすごく大事だと思っている、働きかけられないかと考えているのですが、議員の方でもそういったことを考えていただけないかと思っている。

A 町行政は、食育のことを含め健康増進365をつくられた。副町長を先頭に議員も自らメタボが多い中で、長生きで頑張ってもらわないといけないと思っている。そこら辺を踏まえてよろしくお願いします。

A 今、精華町のなかで高齢者が段々増えてきた。医療費が大幅に増えてきた。

行政は、結構縦割りで有るのでそれを取っ払って全ての部課で町の方の健康問題を考えましょうということで立ち上げられた委員会がある。議会としても様々な意見を寄せて行けたらと思っている。色々な意見を頂いていることもそのことが後押しになっているのかなと思っている。

(役場交流ホール)

意見なし

(光台コミュニティホール)

Q 集合住宅の転入者へのゴミ出しの仕方を徹底してほしい。

A 集合住宅の管理人に周知徹底をするよう行政に要望する。

Q 空地から歩道にはみ出た草で歩行の障害となり危険である、昨今の気候変動で草の生え具合が年によって違う、状況を見て実施するよう土地所有者への管理指導はできないか。

A 空地パトロールの体制を行政に要望する。

③まちづくり（都市施設）について

(精華南中学校)

Q 南部コミュニティーは必要ではない。費用効果がない。無駄な投資はいらない。

Q 場所が必要であるが、建物が必要ではないです。地域の場所を有効に使ってもう少し考えてみはどうですか。精華町内でも精華中学校を活用し今現在、使っている。

Q 木津八幡線を渡ろうとする車が線路の上で待っている車があるが、トンネルなど他の方法を考えは。

A 現地は、確認している。現状では、難しい。

Q 桜が丘の住民は高齢化が進んでいる。高齢者が増えるにつれて、健康管理は住民みなが考えている。けいはんな記念公園、旧しごと館までの歩きやすい方法を考えてももらえないか。歩ける街づくりを提案できる場所を。

(役場交流ホール)

Q ①台風や大雨で避難所を開設しているが、議会としてのこのような時の体制はどうなっているのか。

②南稲の土砂搬入事業で問題になっている。意見書を提出して見解書が公表されているが議会としてどういう対応をされるのか。

- A ①役場は、警報が出れば1号配備もしくは1.5号配備、災害が起きると2号配備となります。議長は役場へ他の議員は自宅待機ですが地元の避難所にいったり近隣の情報収集にあたり、災害対策本部と情報を共有している。
②議会としては、どこからも要望書も陳情書も提出されてないので対応できません。個々の議員は議員活動として対応している。
- Q 下柏駅東区画整理は、ようやくできてきたが、駅中・駅西は数年前から要望書・請願書を提出しているが、回答は何もないし、何ら進んでいない。1日も早く開発してほしい。
- A 同じ思いである。町としては、すべて同時にできないので東側から進めている。今後、開発と絡めて取り組んでいくよう行政に報告します。
- Q 旧地域で、農業していると高齢化や後継者がいないなど、誰かに頼んでも、うまくいかないし農地が荒っていく、環境も悪くなる。町として議会としてどう取り組んでいくのか。
- A 町としては、担い手育成に力を入れている。国・府から新規就労者への助成金を活用している。荒廃地は、増加傾向にあるが、農業委員会では、借りたい人と貸したいとのマッチングを図っている。議会としても、そういう取り組みを応援している。

(光台コミュニティホール)

- Q 企業誘致の規制緩和で、町の環境保全は確保されるのか。
- A 府の条例、町の環境保全基準などをもとに、確保される。
- Q 高齢化対策にくるりんバスの充実を。乗降者数が少なく採算が課題なら抜本的に廃止も含め代替え策を検討すべきでは。
- A 増便するには財政的に厳しいが、所管委員会で先進地を調査していく。

意 見

- ①町の活性化ということで、精華町の宣伝のために何か施設を造られては、どうか。
②福祉のほうで少子高齢化が進む中で隣近所の助け合いが重要。また関係団体などの意見交換、協力体制がこれから必要になる。

4 アンケートの集計結果

- ・アンケートの回答者数 17人（うち、男性10人、女性7人）
- ・アンケート回答者の年代、40歳代 5人
- 50歳代 1人
- 60歳代 4人
- 70歳代 7人

	回覧	議会だより	議員・知人紹介	掲示板
①参加のきっかけは	11人	2人	3人	1人
②開催の時期は	よい	わるい	無記入	
③開催の時間帯は	15人	2人	0人	
④報告会の内容は	15人	1人	1人	
⑤議会報告会の資料は	11人	2人	4人	
⑥議会報告会の評価は	12人	1人	4人	
	評価する	どちらともいえない	評価しない	無記入
⑥議会報告会の評価は	9人	6人	0人	2人

(1)設問に対する意見

設問①「開催の時期は」

- ・農繁期であり時期が悪い。
- ・日時、場所がよい。

設問②「開催の時間帯は」

- ・土曜日ならば、昼の時間帯で開催を。
- ・昼3時～5時

設問③「報告会の内容は」

- ・時間の都合で説明が大雑把でわかりにくい。
- ・わかりやすく、意見交換もでき意義があった。
- ・議会だよりに対する質問を主にする。

設問④「議会報告会の資料は」

- ・わかりやすくなった。
- ・議会だよりを携行するようにして作成の必要なし。

(2)意見交換のテーマで、お気づきになった点、発言できなかった事項など

①通学路の安全対策について

- ・狛田周辺には歩道の無い道路があり危険である。
- ・75歳以上の高齢者にバス代補助検討。
- ・集団の登下校。
- ・一人っ子の女児の通学は常に心配。親は共働きで帰りも遅く、常に安全な町を望んでいます。
- ・保護者でもあるので、通学の安全保護は、大変心配です。実は、そのためにもフレスコ跡地など、町に人が出てくる、住_{じゅう}そく東_{とう}する環境がいると思います。

②ゴミ問題について

- ・今は頑張っていただいております。
- ・カラス対策を。
- ・分別化の徹底。
- ・各ゴミステーションの掃除当番等は、ゴミステーションごとに決まっているので、当番のあるない、汚れている場合はどうしたらしいのか。自治会ではそこまで管理というか呼びかけができないでいる。町からの働きかけはできないものなのでしょうか。
- ・リサイクル品の回収等が増え、効果があがっているのかと思います。更なる啓発活動も期待しております。

③まちづくり（都市施設）について

- ・狛田駅中の中心を安全、安心なロータリーを早く期待します。
- ・開発時、地盤面の変更についての指導を。
- ・無電柱化（光台における）の推進。街灯を一体化したデザイン性の高い美しい街づくりの推進（無電柱化における個人負担は困る）
- ・無電柱化（とりの糞落下）。
- ・住宅の壁の色（ピンク色）対応。
- ・南部コミュニティセンターに対して、当面、予算を割いていただく事は不可能だと思います。遠い将来、財政的なゆとりが出来てからすべきことだと思います。
- ・空き教室の利用。場所より集まる機会。
- ・フレスコの跡、いろいろ意見があるが、今の現状から前進する道筋を考えるべき。

(3)議会報告会の内容に関しての意見

- ・町民の議員さんに期待することが、少なくなってきた。残念ですが、本日参加しましたが、次回はどうか。
- ・報告者は報告書内容を読んでいるだけなのに、誤字等間違いが多く、シドロモドロの発言は聞きにくい。下読みくらいしてください。
- ・事前に参加者予定者に対して・・・（1か月前くらい）質問・要望内容を調査してはいかがでしょうか。
- ・今後も様々な形で、住民に周知していただきたい。
- ・きわめてわかりにくい。無理な面もあるが、方法は。

(4)町議会全般についての意見

- ・行政決裁ばかりが可決する状況。住民の要望が伝わらない状況を変えていただきたいです。
- このままでは、選挙の立候補者も定員割れし、無投票当選も招きかねないと思います。
- 本来の行政と議会のバランス、立場を保つためにもご協力願います。楽しみにしています。
- ご尽力感謝します。
- ・賛成、反対あって当たり前。その必要性への信念と実現に向けた熱意というものがどうしても感じられません。行政に様々な情報や意見を届けて考えて行動してもらえるようお願いします。
- ・議会で可決した中学校給食を早く実現するために何らかの施策を進めてほしい。
- ・福祉団体の交流会、意見交換会の開催、福祉団体の交流、ネットワーク化。
- ・泊田駅前の開発に数年前から要望書を提出しており、趣旨採択されているが、数年経過しても駅中の安心、安全な町づくり何ら現実には見えてきません。一日も早くを期待します。
- ・議会と理事者（行政）双方の立場を認識し、緊張をもった議論や行政の監視機能を高く維持されたい。
- ・議会だよりを本報告書を携行するように、保管してくださいの注意書きを。